



『船、山ごのぼる』



movie

これは、現代のノアの方舟を思わせるアートプロジェクト「船をつくる話」を、2003年から4年に渡って追ったドキュメンタリー。このプロジェクトが始まったのは、1994年。ダム
の底に沈みゆく、広島県北東部の灰塚
地区で、自然と文化を結ぶ象徴となる
ものを作ろうと、発足したものです。
ダム建設時に伐採される木を使って60
m大の船を作り、ダムに張られる水の
力で、船を山の上まで運ぶ。地域住民
の想いを乗せたその行方とは……。4
月5日よりユーロスペースにて公開。

<http://www.fune-yama.com> ©PHスタジオ

『クヌートちいさなシロクマ』



ニエキエ
画

book

ドイツのベルリン動物園で一躍人気者となった、シロクマの赤ちゃん「クヌート」。その愛くるしい姿をおさめた写真絵本が、出版されました。クヌートは、生まれた時に母グマが育児放棄したため、飼育員が人工哺育で育てました。温暖化の影響で絶滅が危ぶまれているシロクマを、人間がどう守るべきなのか。ちいさなクヌートの姿は、遠く北極にすらすくぬく仲間たちの危機にも気づかせてくれます。かわいい写真に癒されながら、地球環境にも想いを馳せたいですね。

ジュリアナ・ハトコフ/イザベラ・ハトコフ/クレイグ・ハトコフ/ゲラルド・R.ウーリヒ著 羽田詩津子訳

ガイア
GAIA お茶の水店



spot

オーガニックの食品や雑貨を扱うショップ、GAIAお茶の水店。オーガニックという言葉がまだ聞き慣れない16年前に開業し、エコツーリズムなどの環境活動にも、早くから取り組んでいるお店です。地下1階、地上3階という広いスペースを生かして、江戸手拭いや、天然藍染の丈夫なもんぺなど、日本に古くから伝わるエコアイテムも販売。また、お店では、ナチュラルライフ研究家などを招いたイベントを定期的に開いているので、エコの輪を広げるきっかけにもなるかも！

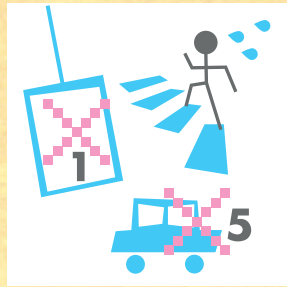
<http://www.gaia-ochanomizu.co.jp> 東京都千代田区神田駿河台3-3-13 (電話:03-3219-4865)

エコ生活のもと

全国のエコファミリーが教えてくれた、毎日の暮らしをちょっとエコにしてくれるアイデアをご紹介します。

その1

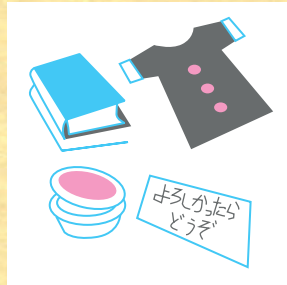
我が家のエコデー
とんぼさん



我が家では、日にちでエコデーを決めています。「1」の付く日は、エレベーターを使わない日。高層マンションに住んでいるのですが、10階以上の登りは汗だくです。また、「5」の付く日は、車を使わない日にしています。まだ2つしか決めていませんが、今後もエコデーを増やしていこうと思っています。

その2

よろしかったらどうぞ。
秋田犬さん

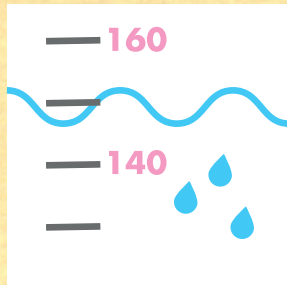


進学・就職など引っ越しの季節。私は、「よろしかったらどうぞ」の張り紙をして、衣類・書籍・家具・食器などをマンションの側に置いておきました。あっという間にきれいに片づいたのを見て驚きました。必要な方のお役に立てるんだったら、この方法もアリかなと思います。

イラストレーション / taitaka

その3

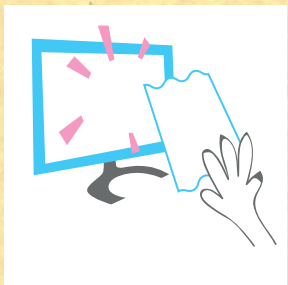
お風呂のお湯は160リットル以下に
こんちゃんファミリーさん



最近、ボタンを押すと自動でお風呂の湯を入れる給湯器が多いですが、湯船をお湯でいっぱいにしていませんか？我が家では、140～160リットルと、お湯の量を少な目に設定しています。皆さんもお湯の量を確認してみてください。省エネ・節水になります。

その4

テレビの掃除
のりたなファミリーさん



テレビは、画面が汚れているだけで暗く映ってしまい、知らず知らずに画面の設定をつい明るくしてしまいがちです。それが消費電力をアップさせ、電気代に大きく影響していることを知り、それからはこまめに掃除に励んでいます。みなさんも是非画面のお掃除をしてみてください。

注

環境省では「我が家の環境大臣事業」を通じて、環境にやさしい暮らしを心がけるエコファミリーを応援しています。エコファミリーウェブサイト <http://www.eco-family.go.jp> 今回ご紹介したアイデアは、エコファミリーから寄せられたエコライフアイデアを、一部内容を編集して掲載しています。